

# HUMANITY

13th EDITION | 2025 04.12 SAT — 05.11 SUN

KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2025 | 1st. Press Release | 2024.12.12 p.1/4



The Matterhorn, Alps, 1990  
© Martin Parr/Magnum Photos

## 愛、共感、危機を乗り越える力—— 人間の営みの多様性と複雑性を照らし出す 10カ国13組のアーティストの多様な展示を開催

世界屈指の文化都市・京都を舞台に開催される、日本でも数少ない国際的な写真祭であり、インディペンデントのアートフェスティバルであるKYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭。アーティスト、キュレーター、セノグラファー、KYOTOGRAPHIEチームなどのコラボレーションによって新たな息吹を運び、京都市内の趣きのある歴史的建造物やモダンな近現代建築にてサイトスペシフィックに写真作品を展示します。

2024年は270,718人にご来場いただき、これまでに約186万人の方にご来場いただきました（2024年のクロージングレポートをオフィシャルサイトからご覧いただけます）。

2025年4月12日（土）から5月11日（日）まで、第13回 KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭が開催されます（プレスレビューは2025年4月11日〔金〕）。

メインプログラムでは、世界10カ国から13組のアーティストが参加します。

今年のテーマは「HUMANITY」。世界各地で社会課題が幾重にも山積みになっている現代において、いま私たちが対峙すべき命題です。

### 開催概要

KYOTOGRAPHIE  
京都国際写真祭 2025

会期：2025年4月12日（土）–5月11日（日）  
プレス向け内覧会：4月11日（金）  
主催：一般社団法人KYOTOGRAPHIE  
パスポートチケット：一般 6,000円（前売り5,500円）  
学生 3,000円（前売りも同額）

### お問い合わせ

KYOTOGRAPHIE 事務局  
〒604-0995 京都市中京区久遠院前町672-1  
Tel. 075 708 7108

### プレス担当

須田千尋 (CHIHIRO SUDA INC)  
chihiro@chihirosuda.com  
市川靖子  
i@iroiroiroiro.jp  
小泉智子 (Kyoto PR)  
tomoko.koizumi@kyotographic.jp

KYOTO  
GRAPHIE

international  
photography festival

# 13 PROGRAMS FROM 10 COUNTRIES

13th EDITION | 2025 04.12 SAT — 05.11 SUN

KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2025 | 1st. Press Release | 2024.12.12 p.2/4

私たちは個人として、世界の一員として、どう生きるのか。

人間性には、素質や経験などそのすべてがあらわれる。

変化し発展し続ける現代社会において、私たち人間はどう在るべきだろうか。

KYOTOGRAPHIE 2025のテーマ「HUMANITY」は、私たちの愛の力や共感力、危機を乗り越える力にまなざしを向けながら、日本と西洋という2つの異なる文化的視点を通じて人間の営みの複雑さを浮かび上がらせる。

関係性を大事にし、調和と相互依存を重んじる日本において、人間性とは、他者との関係性によって成り立ち、人間を自然界から切り離せないものとして捉えられる。一方、西洋では伝統的に個性や自由を尊重し、世界における人間の中心性を強調し、共通の善と普遍的な道徳原理を讃えている。

2025年のプログラムで展示する作品は、自らの経験が作品の中心になっていて、私たちの周囲を照らし出し感情を深く揺さぶる。それは一人ひとりの在り方をあらわにし、私たちが他者と出会い、思いやり、調和することができることを語っている。

写真の力を通じ、人間性とは何かをともに探し求めることが、他者への理解の一助となり、この混沌とした世界において自らがすべきことを共有するきっかけとなることを願う。

KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭  
共同創設者／共同ディレクター  
ルシール・レイボーズ&仲西祐介

KYOTOGRAPHIEには、展示のほかにもさまざまな領域を横断する多彩なプログラムが充実しています。パブリック・プログラムでは、アーティスト・トークやツアーを通じてアーティストと直接関わる機会を提供します。ワークショップや映像上映など、展示に関連するあらゆるジャンルのイベントを開催します。

キッズ・プログラムは、学校内での写真ワークショップや、インタラクティブなイベント、子ども写真コンクールを開催し、次世代の写真愛好家たちが楽しみながら写真にふれることができる機会を創出します。

さらなる飛躍を目指す写真家や、写真家を志す方には、世界各国の第一人者からレビューを受けるインターナショナル・ポートフォリオ・レビューや、出展アーティストらが講師となり写真表現の豊かさを学ぶマスタークラス・プログラムなどの貴重な機会を提供しています。

また来年、KYOTOGRAPHIEの12年とKG+SELECT Awardの10年の歴史を振り返る2冊の特別記念書籍を刊行予定です。私たちは、人々が主体的に考え、意志を持って行動するきっかけとなるような祝祭を育てることを目指し、この書籍を通じ、KYOTOGRAPHIEとKG+の進化の軌跡を振り返ります。

KYOTOPHONIE ポーダレスミュージックフェスティバルは、来年も姉妹イベントであるKYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭の会期中2025年4月12日(土)から5月11日(日)に春期開催を迎えます。KYOTOGRAPHIEと同じテーマのもと、フェスティバルをサウンドとパフォーマンスの領域に拡張し、ジャンルや国境を越えたユニークな創造的実験を行います。日時や参加アーティスト、会場などの詳細は、2025年初頭に発表予定です。

KG+はKYOTOGRAPHIEのサテライトイベントとして、これから活躍が期待される写真家やキュレーターの発掘と支援を目的に、2013年よりスタートした公募型アートフェスティバルで、2025年に13回目を迎えます。「KG+2025」では、京都市内各所で開催される多様な展覧会「KG+」、並びに2つのアワード部門「KG+SELECT Award」と「KG+ DISCOVERY Award」への参加者を2024年12月31日(火)まで募集中です。

会期中は、上記募集中の展覧会や写真集に特化したブックフェアを中心に、関連ワークショップ、トークイベントなど、市民参加型のプログラムを市内各所で実施します。また、4月初旬には、10周年を記念した写真集「KG+SELECT Award 10th Anniversary Photobook (仮)」を刊行予定。写真を核に様々なアプローチで広く人と文化を繋ぎ、新たな発見や交流がうまれるプラットフォームになることを目指します。

## 開催概要

KYOTOGRAPHIE  
京都国際写真祭 2025

会期: 2025年4月12日(土) - 5月11日(日)  
プレス向け内覧会: 4月11日(金)  
主催: 一般社団法人KYOTOGRAPHIE  
パスポートチケット: 一般 6,000円(前売り5,500円)  
学生 3,000円(前売りも同額)

## お問い合わせ

KYOTOGRAPHIE 事務局  
〒604-0995 京都市中京区久遠院前町672-1  
Tel. 075 708 7108

## プレス担当

須田千尋 (CHIHIRO SUDA INC)  
chihiro@chihirosuda.com  
市川靖子  
i@iroiroiroiro.jp  
小泉智子 (Kyoto PR)  
tomoko.koizumi@kyotographic.jp

KYOTO  
GRAPHIE

international  
photography festival

# MAIN PROGRAMS

KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2025 | 1st. Press Release | 2024.12.12 p.3/4

## PUSHPAMALA N

プシュパマラ・N

「Dressing Up: Pushpamala N  
Mother India, Avega ~ The Passion and  
The Arrival of Vasco da Gama」  
Presented by CHANEL NEXUS HALL  
会場：京都文化博物館 別館



Motherland: The Festive Tableau, 2009  
© Pushpamala N

## ERIC POITEVIN

エリック・ポワトヴァン

Presented by Van Cleef & Arpels  
会場：両足院



© Eric Poitevin

## JR

「JR 京都クロニクル 2024」

会場：京都駅ビル北側通路壁面、  
京都新聞ビル地下1階 (印刷工場跡)



The Chronicles of San Francisco, Lightbox, USA, 2018 ©JR

## MARTIN PARR

マーティン・パー

「Small World」  
In collaboration with Magnum Photos

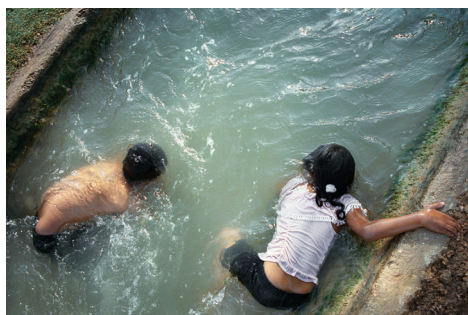


Chichén Itzá, Mexico, 2002  
© Martin Parr/Magnum Photos

## ADAM ROUHANA

アダム・ルハナ

会場：八竹庵 (旧川崎家住宅)



© Adam Rouhana

## GRACIELA ITRUBIDE

グラシエラ・イトゥルビデ

Presented by DIOR  
会場：京都市美術館 別館



© Graciela Iturbide

## MAO ISHIKAWA

石川 真生

Presented by SIGMA  
会場：誉田屋源兵衛 竹院の間



© Mao Ishikawa

# MAIN PROGRAMS

KYOTOGRAPHIE 2025 | 1st. Press Release | 2024.12.12 p.4/4

## TAMAKI YOSHIDA

吉田多麻希

Ruinart Japan Award 2024 Winner



\* This image represents work in progress  
© Tamaki Yoshida

## EAMONN DOYLE

イーモン・ドイル

「K」  
With the support of  
the Government of Ireland



K-07 (Irish series), 2018  
© Eamonn Doyle

## LEE SHULMAN & OMAR VICTOR DIOP

リー・シュルマン & オマー・ヴィクター・ディオプ

The Anonymous Project presents

「Being There」

Supported by agnès b.

会場：嶋臺 (しまだい) ギャラリー



Being There\_ 52-V1, 2024, The Anonymous Project  
© Lee Shulman & Omar Victor Diop

## LAETITIA KY

レティシア・キイ

Supported by Cheerio

会場：ASPHODEL

KYOTOGRAPHIE African Residency Program

会場：出町榊形商店街、

DELTA/KYOTOGRAPHIE Permanent Space



feminist, 2021, Abidjan  
© Laetitia Ky

## KEIJIRO KAI

甲斐啓二郎

Supported by Fujifilm

会場：くろちく万蔵ビル



Clothed in Sunny Finery, Okayama, 2018  
© Keijiro Kai

## HSING-YU LIU

劉星佑 (リュウ・セイユウ)

KG+SELECT Award 2024 Winner

会場：ギャラリー素形



My Parents-Stigmata I  
© Liu Hsing-Yu